

I 平成 26 年度 事業報告書

1 事業の概要

概 況

当協会は、水戸市国際交流センターを拠点とし、国際交流の中核組織として他の国際交流団体等と連携を図りながら、地域における国際交流活動を推進することを目的として平成 7 年 3 月に設立され、市民、関係団体、行政などとの連携を図りながら、多様化する国際交流に対応するための様々な事業を展開してまいりました。

具体的には、海外諸都市との国際交流事業のほか、国際交流団体等の活動への支援や外国人市民への支援に重点を置くとともに、地域住民と外国人との交流の場の創出や各国の文化への理解を深めるための国際理解講座等の開催、多文化共生を中心とした事業の展開に努めてまいりました。

また、水戸市から指定管理者の指定を受けている国際交流センターの適切な管理運営と公益法人にふさわしい事業の展開と組織運営に努めました。

(1) 海外諸都市との国際交流事業

市民間の交流、相互理解、友好親善を目的に、国際親善姉妹都市アナハイム市及び友好交流都市重慶市との交流をさらに深めました。

ア 国際親善姉妹都市アナハイム市との交流

(ア) アナハイム市親善訪問団の派遣

期 間：平成 26 年 10 月 26 日(日)～11 月 2 日(日) 8 日間

派 遣 先：アナハイム市、ホノルル市

内 容：市役所表敬訪問、アナハイム市名誉市長 25 周年記念銘板献呈式(記念式典)、ARTIC(アナハイム地域交通複合輸送センター)に関するプレゼンテーション、市内施設視察(ロアラ高校、アナハイムコンベンションセンター、エンゼルスタジアム、ARTIC 駅ほか)、ハワイ観光戦略に関するプレゼンテーション、ホノルル市内施設等視察(ハワイコンベンションセンター、アリゾナ記念館、国立太平洋記念墓地、日本文化センターほか)、報告書作成

団 員：団 長 高橋 靖(水戸市長)

副団長 村田 進洋(市議会議員)

団 員 市民 男性 13 人、女性 4 人

市議会議員 男性 4 人

市職員 男性 1 人

協会職員 男性 1 人, 女性 1 人

計 26 人(男性 21 人, 女性 5 人)

(イ) アナハイム市親善訪問の受入

期 間 : 平成 26 年 11 月 15 日(土)~11 月 21 日(金)

来 水 者 : ヘンリー・スーシー氏 (前アナハイム市姉妹都市員会委員長,
水戸市 AET 現地リクルーター)

内 容 : 市長表敬訪問, 水戸市総合教育研究所表敬訪問及び懇談, 英語指導
助手(AET)授業見学(千波中学校), 市内視察 (偕楽園, アナハイム
広場, 国際交流センター等)

(ウ) 水戸市学生親善大使の派遣

応 募 者 : 28 人(中学生 14 人, 高校生 14 人)

選考試験 : 平成 26 年 6 月 5 日(木) 書類選考, 6 月 15 日(日) 面接・集団討論

派遣期間 : 平成 26 年 7 月 25 日(金)~8 月 3 日(日) 10 日間

内 容 : アナハイム市でのホームステイ等を通じて, 市民との友好交流, ア
メリカ合衆国の文化等の学習と体験, 報告書発行

派遣人数 : 10 人(中学生 3 人, 高校生 5 人, 団長 1 人, 協会職員 1 人)

団 長 : 幸川 秀策 (水戸市立双葉台中学校教諭)

結 団 式 : 平成 26 年 7 月 6 日(日)

研 修 : 事前研修 平成 26 年 7 月 6 日(日), 13 日(日), 20 日(日)

事後研修 平成 26 年 8 月 24 日(日)

(エ) アナハイム市学生親善大使の受入 (中止)

福島原子力発電所の事故による汚染水漏れなど, 問題が解決されていないことか
ら, 派遣を見合わせたいとのアナハイム市側からの申し出があり, 中止となった。

(オ) アナハイム市との教育交流事業

アナハイム市から英語指導助手の受入(採用)に向けて, 水戸市教育委員会と連携
しながら, アナハイム市関係機関と各種調整を行った。

採用者数 : 10 人(更新を含む)

採用時期 : 平成 26 年 4 月 1 日

イ 友好交流都市重慶市との交流

(ア) 重慶市親善訪問の受入 (中止)

中国国内及び重慶市の諸事情により, 重慶市親善訪問団の受入は実施に至らな
かった。

(イ) 重慶市青少年交流事業 (中止)

中国国内及び重慶市の諸事情により, 青少年交流事業は実施に至らなかった。

(2) 市民の国際交流活動に対する支援

国際交流ボランティア団体等の活動が円滑に行えるように支援するとともに、市民に対し、団体等の交流活動の紹介や講演会などを通して、国際理解を深める啓発事業を行いました。

ア 国際交流のつどいの開催

市民及び外国人市民との交流の場を提供するとともに、市民の国際理解の推進を図った。また、平成25年12月に「和食：日本人の伝統的な食文化」がユネスコの世界無形文化遺産に登録されたことに合わせ、関係団体等と連携し、和食と世界の文化的な繋がりや違いを紹介する事業を同時に開催した。

(ア) 各種パネル展の開催

期 間：平成27年2月21日(土)～3月21日(土)

観覧者数：548人

① 国際交流団体活動紹介パネル展

内 容：水戸市国際交流センターを拠点として活動する国際交流団体等の日頃の活動状況を紹介するパネル展を開催した。なお、3月7日(土)には、「イベントデー」と称し、国際協力のためのグッズ紹介や、各団体のスタッフによる活動説明コーナーを開催した。

参加団体：16団体

② 「和食でつながる世界の輪」紹介展

内 容：和食文化と世界との繋がりを写真パネルや展示物などとともに、紹介した。

協 力：日本蕎麦「このまえ」

(イ) 講演会「和食でつむぐタンゴの国」の開催

期 日：平成27年3月15日(日)

講 師：眞家 一 氏(日本蕎麦「このまえ」店主、元 JICA シニアボランティア日本語教師)

内 容：和食のお惣菜作りを通じて、アルゼンチンにおける日系人コミュニティーへの活動支援や、日本の文化をアルゼンチンに広げていく様子を映像資料とともに紹介した。

参加者数：43人

(ウ) サロン交流会の開催

期 日：平成27年3月7日(土)

講 師：ロナルド・ファイリック・シュミット氏(茨城大学人文学部准教授)

内 容：市内在住のスロバキア系カナダ人を講師に迎え、講師から見た和食の魅力や自国の食文化について紹介するとともに、参加者の交流会を行

った。

参加者数：25人

イ 国際交流団体連絡会議

ボランティア団体間の情報交換やセンター利用などをテーマとして、水戸市国際交流センターを拠点として国際交流活動をしているボランティア団体の連絡会議を開催しているが、今年度は団体ごとに意見・要望等を把握し、そのつど個別に対応した。

ウ 外国人に日本語指導をしているボランティア団体への支援：MIJ ネットワーク支援

水戸市国際交流センターを拠点として外国人に日本語を指導しているボランティア団体のネットワーク組織である「水戸市国際交流センターボランティア日本語教室ネットワーク(通称：MIJ ネットワーク)」の活動を支援した。

内 容：日本語ボランティア団体が、毎月第2木曜日に行う会議や定期的
に実施する研修会等の活動を支援した。

研 修 会：① 文化庁「標準的なカリキュラム案」について－5点セットの説明と
教材の使い方－

期 日：平成26年9月21日(日)

講 師：吉田 聖子(公益社団法人日本語教育学会)

参加者数：26人

② 外国人に関する法律を学ぶ－入管法改正、ハーグ条約等について－

期 日：平成27年3月1日(日)

講 師：秋山 安夫(弁護士・秋山法律事務所)

参加者数：27人

(3) 国際交流に関する講演・講座・研修等の実施

市民に国際交流及び世界の文化などについて理解を深めてもらうため、各種講座を実施するとともに、国際交流パーティーを開催し、市民と外国人との交流の場の創出に努めました。また、市内小学校や地域団体に国際理解を促すため、外国人を講師として派遣しました。

ア 国際理解講座の開催

世界各国の生活・文化・歴史等の理解を深めるため、関係団体の協力を得て国際理解講座を開催した。

(ア) 世界の料理講座～つくってみよう世界の料理～

外国人市民を講師として招き、世界の様々な国や地域の料理を通して、それぞれの国の文化や習慣を学ぶ料理講座を開催した。

① 中国四川編

期 日：平成26年6月29日(日)

対 象：一般

内 容：回鍋肉^{ホイコーロー}、冷拌茄子^{レンバンチャズ}(夏野菜の中華和え)、搾菜^{ザーツァイドウフ}拌豆腐(中華風豆腐サラダ)、青菜湯^{チンツァイタン}(野菜スープ)といった中国四川の家庭料理の実習及び文化の紹介を行った。

講 師：黄 玲(中国・四川出身)

受講者数：15 人

② ペルー編

期 日：平成 26 年 8 月 30 日(土)

対 象：一般

内 容：ロモサルタード(牛肉と野菜炒め)、パパア ラ ワンカイナ(じゃがいものチーズソースかけ)、チチャモラーダ(紫とうもろこしジュース)といったペルーの家庭料理の実習及び文化の紹介を行った。

講 師：川又 美奈(ペルー出身)

受講者数：18 人

(イ) 親と子の国際講座(水戸ユネスコ協会青年部と共催)

小学生とその保護者を対象に、外国や日本の文化に触れることを通して、相互理解の精神を身につけ、多様な社会や文化の中で共に生きていく力を楽しみながら育むことを目的に実施した。

① 世界に誇る日本のお・も・て・な・し

期 日：平成 26 年 6 月 7 日(土)

対 象：小学生とその保護者

内 容：外国人に日本を消化するための初歩的な知識や手法を育むため、正しいお箸の持ち方や日本のお正月遊び、日本についての豆知識など世界に誇れる日本の礼儀、料理、技術についてクイズ形式で学ぶとともに、茶道体験(お手前の披露、豆知識、試飲)を行った。

受講者数：9 人(子ども 5 人、保護者 4 人)

② みんなで学ぼう！世界遺産たんけん隊

期 日：平成 26 年 12 月 13 日(土)

対 象：小学生とその保護者

内 容：世界遺産を通じて、各国の文化や特色に触れてもらうことを目的とし、4 か国(ペルー、イタリア、トルコ、ロシア)に焦点をあて、クイズや遊びを通して世界遺産の知識を深めた。また、トルコの家庭料理「ムジュベル(ズッキーニのお焼き)」を留学生と作り、試食した。

受講者数：16人（子ども9人，保護者7人）

（ウ）世界とつながる子ども教室

多くの子どもたちに早期英語学習の機会を提供するとともに、語学学習だけではなく、コミュニケーションツールとしての英語に親んでもらうことを目的として、世界のあらゆる人々との交流が可能となることを知ってもらう講座を開催した。

① プチ体験！英語で授業

期 日：平成26年8月15日（金），16日（土），17日（日）

対 象：小学生（低学年，中学年）

内 容：「Let's sing! えいごのうた」，「Art Time! メッセージカード作り」，
「Game & Fun! えいごのゲーム」などの活動を通して，英語に慣れ
親しんだ。

講 師：フィリップ・グレゴリー（アメリカ出身・英語講師）

エイキンス・パーコフィー（ガーナ出身・英語指導助手）

ミシェル・カスティリオ（フィリピン出身，英語指導助手）

受講者数：29人

② 世界でひとつ！グリーティングカード作り

期 日：平成26年12月21日（日）

対 象：小学生（中学年以上）

内 容：ガーナの伝統行事について紹介するとともに，諸外国で12月に多く
やり取りされるグリーティングカード作りを行った。

講 師：エイキンス・パーコフィー（茨城大学附属小学校英語指導助手）

受講者数：10人

（エ）青少年のための国際理解講座

次世代のグローバル社会を担う青少年を対象に，外国語や外国文化に触れる機会を設け，広い視野を持った国際感覚を育むことを目的に講座を開講した。

① 日本を飛び出せ！宇宙飛行士の仕事とは？

期 日：平成26年7月27日（日）

対 象：中学生，高校生

内 容：宇宙研究開発機構（JAXA）種子島及び筑波宇宙センターにおいて所
長を歴任し，宇宙飛行士の教官を務めていた方を講師に迎え，日本人
宇宙飛行士・若田氏のミッションを中心に，ロシアとアメリカが台頭
した宇宙開発の歴史や宇宙飛行士の仕事などについて学んだ。

講 師：菊山 紀彦（宇宙アカデミーきくやま主宰）

受講者数：10人

(オ) なるほど！世界セミナー

各分野の専門家を講師として招き、世界の文化、歴史、社会、そして現地の見どころなどを通じて、国際理解を深めることを目的とした講座を開催した。

① 昆虫の社会と世界の自然

期 日：平成26年7月1日(火)、8日(火)

対 象：一般

内 容：シロアリなどの社会性昆虫に焦点をあて、オーストラリアやアジア・南アフリカを中心に、世界の自然や文化、国・地域の魅力について理解を深めた。

第1部(7/1)：ふしぎなシロアリの社会とオーストラリアの自然

第2部(7/8)：アジア・南アフリカの自然・文化と昆虫

講 師：北出 理(茨城大学理学部准教授)

受講者数：23人

② 台湾の歩き方・楽しみ方-台北を中心に-

期 日：平成26年10月24日(金)、31日(金)

対 象：一般

内 容：台北を中心に、街の様子やガイドブックには載っていない現地の歩き方などについて理解を深めた。

第1部(10/24)：映画「千と千尋の神隠し」の不思議な町

第2部(10/31)：MRTで行く台北の歩き方

講 師：増子 和男(茨城大学教育学部教授)

受講者数：53人

③ 地球科学の眼で世界を眺めると

期 日：平成26年11月11日(火)、18日(火)

対 象：一般

内 容：地球科学の視点から、地球の過去や現在について考える方法について学びながら、世界地図を「変動帯」と「安定大陸」に分けて地学的な観点から様々な地域の建築文化や景観の違いなどについて理解を深めた。

第1部(11/11)：地球科学者はどのように時空を飛ぶのか？

第2部(11/18)：地球科学の眼で見ると世界はどう見えるのか？

講 師：伊藤 孝(茨城大学教育学部教授)

受講者数：18人

④ メキシコ世界遺産の旅-マヤ・アステカから現代まで-

期 日：平成 27 年 2 月 15 日(日)

対 象：一般

内 容：メキシコの古代文明の遺跡を中心とし、メキシコの伝統文化の踊りや現代の街の見どころ、食文化などについて理解を深めた。講座終了後、メキシコの伝統料理「ポソーレ」を囲んで講師・参加者の交流を深めた。

講 師：岩崎 賢(茨城大学・常磐大学非常勤講師)

受講者数：54 人

(カ) ホビングリッシュ講座

「ホビー(趣味)」と「イングリッシュ(英語)」を合わせた造語「ホビングリッシュ」。毎回異なったテーマを取り上げ、外国人講師とともに英語で取り組むことにより、参加者が自然な英会話を楽しみ、講師との交流から外国文化への理解を深めることを目的として実施した。

① イタリア編

期 日：平成 26 年 6 月 22 日(日)

対 象：一般(英語初級者向け)

内 容：イタリア料理を通して、欧米文化について英語で学んだ。

講 師：エルネスト・ホアキン(水戸市英語指導助手)

受講者数：21 人

② 赤毛のアン編

期 日：平成 27 年 2 月 28 日(土)

対 象：一般(英語中上級者向け)

内 容：北米の文学作品「赤毛のアン」を題材に、作品を通して作品の舞台や概要について、参加者同士の意見を交えながら英語で学んだ。

講 師：ジョイス・カニングム(茨城大学名誉教授)

受講者数：26 人

イ 国際交流パーティーの開催

市内及び水戸市近郊に在住する外国人市民と地元市民がお互いの文化を紹介し体験するとともに、交流パーティーを通して相互理解を深めることを目的として開催した。

(ア) お月見パーティー(ラブニールと共催)

期 日：平成 26 年 10 月 18 日(土)

内 容：お月見をテーマに日本文化の紹介を行ったほか、日本語教室の生徒による発表会や地域住民と外国人市民との交流を図った。

参加者数：135 人(うち外国人 68 人)

(イ) 新春パーティー（ラブニールと共催）

期 日：平成27年1月24日(土)

内 容：日本文化（着付け、けん玉、書道、折り紙、茶道）を紹介したほか、日本教師の生徒による発表会や地域住民と外国人市民との交流を図った。

参加者数：112人（うち外国人44人）

ウ 国際理解のための外国人紹介

国際理解推進のため、市内の学校や公的機関等が、国際交流に関する講座等を開催する際に外国人市民を紹介した。

紹介数：8件（小学校4件、中学校2件、高校2件）

紹介者数：26人

エ 地域との連携事業の実施

中心市街地の活気と賑わいの創出を図りながら、市民に世界の文化などに理解を深めてもらうため、地域団体等と連携・協力し、事業を行った。

(ア) グローカルフェスタ茨城 2014（出展）

期 日：平成26年5月11日(日)

会 場：トモスミと業務ビル

主 催：グローカルフェスタいばらき実行委員会

内 容：国境を越えた地球規模（グローバル）と地域（ローカル）の両方の視点から、世界の様々な課題を理解し、体験する場を設け、茨城と世界をつないだ地域の活性化に寄与することを目的として開催された同事業は、「世界フェアトレード・デー」にちなみ、国際交流団体等のパネル展示、フェアトレード商品の販売を行うほか、世界の文化や遊びや体験コーナーなどが設けられた。当協会は、協会事業を紹介する展示を行った。

(4) 外国人市民に対する支援

外国人市民や留学生に対し、水戸市や日本の文化の良さを理解してもらうため、各種事業を行い、相互理解を深めました。

ア どうようサロンの開催

(ア) どうようサロンーマルチリンガルー

国籍や言語に捉われない交流の機会を提供し、市民の国際感覚の醸成や国際理解の増進を図ることを目的に、毎月第1・3・4土曜日などに開催した。

	期 日	参加人数
1	平成26年4月5日(土)	28人（うち外国人5人）

2	4月19日(土)	22人(うち外国人10人)
3	4月26日(土)	14人(うち外国人2人)
4	5月17日(土)	36人(うち外国人10人)
5	5月24日(土)	28人(うち外国人7人)
6	6月7日(土)	24人(うち外国人2人)
7	6月21日(土)	18人(うち外国人3人)
8	6月28日(土)	13人(うち外国人4人)
9	7月5日(土)	25人(うち外国人5人)
10	7月19日(土)	22人(うち外国人3人)
11	7月26日(土)	13人(うち外国人2人)
12	8月2日(土)	22人(うち外国人4人)
13	8月16日(土)	15人(うち外国人3人)
14	9月6日(土)	21人(うち外国人2人)
15	9月20日(土)	24人(うち外国人5人)
16	9月27日(土)	34人(うち外国人6人)
17	10月4日(土)	14人(うち外国人1人)
18	10月11日(土)	24人(うち外国人5人)
19	10月25日(土)	24人(うち外国人8人)
20	11月1日(土)	10人(うち外国人3人)
21	11月15日(土)	18人(うち外国人3人)
22	12月6日(土)	38人(うち外国人12人)
23	12月20日(土)	26人(うち外国人2人)
24	平成27年1月10日(土)	18人(うち外国人5人)
25	1月17日(土)	21人(うち外国人2人)
26	1月31日(土)	14人(うち外国人3人)
27	2月7日(土)	21人(うち外国人6人)
28	2月21日(土)	20人(うち外国人3人)
29	3月21日(土)	17人(うち外国人1人)
30	3月28日(土)	16人(うち外国人3人)
	合計	640人(うち外国人130人)

(イ) ティーパーティー

ゲストスピーカーを招いて、自国の文化等についての紹介を通して異文化理解を深めてもらうとともに、外国人市民と地域住民との交流や市民同士が情報交換するこ

とで相互理解を深める場を設けた。

	期 日	参加人数	ゲストスピーカー
1	平成26年5月3日(土)	31人(うち外国人6人)	レプ・エルワン(フランス)
2	8月23日(土)	25人(うち外国人3人)	エドワード・ジャンフィ(ガーナ)
3	11月22日(土)	26人(うち外国人5人)	グオン・ユジン(韓国)
	合 計	82人(うち外国人14人)	

イ 子どものための日本語ボランティア学校派遣

日本語指導を要する在住外国人の子どもを対象に、水戸市国際交流センターにおいて毎週日曜日に日本語を指導した。また、団体が行う定例会や定期的実施する研修会等の活動を支援した。

(ア) 子どものための日本語教室

対象児童・生徒数：12人

ボランティア数：9人

派遣回数：平成26年5月25日～平成27年3月15日(毎週日曜日)

計 174回(夏期補習を含む)

(イ) 定例会

毎月第2木曜日に定例会を開催した。(場所：水戸市国際交流センター)

ウ 外国人のための日本文化体験事業の実施

(ア) 外国人のための日本料理教室

期 日：平成27年2月21日(土)

対 象：外国人

内 容：春の食材を使った定番の日本料理(追いこみちらし寿司、はんぺんと三つ葉のすまし汁、菜の花のからし和え、椿もち)の実習を通して、日本の伝統料理に親しむとともに、日本文化への理解を深め、日本での生活を豊かにすることを目的として実施した。

講 師：岡田 さかゑ(元中川学園調理技術専門学校講師)

参加者数：14人

(イ) 外国人のためのスキー体験教室(水戸市役所スキー部協力)

期 日：平成27年3月1日(日)

対 象：外国人

会 場：猪苗代スキー場(福島県耶麻郡猪苗代町)

内 容：雪に触れる機会の少ない外国人にスキー体験教室を通して、日本の自然の良さを知ってもらうとともに、外国人同士の親睦・交流を図ることを目的として実施した。

講師：水戸市役所スキー部員 9 人

参加者数：31 人

(ウ) 外国人のためのいばらき発見ツアー

期 日：平成 26 年 11 月 21 日(金)

対 象：外国人

内 容：外国人市民に水戸市の公共施設などを知ってもらい、今後積極的に利用してもらうとともに、参加者同士の交流を深めることを目的として実施した。市の公共施設のほか、水戸市周辺地域の新しい魅力となりつつある地域振興施設や工場など、外国人市民が茨城県の魅力を再発見できる施設等を見学した。

訪 問 先：ケーズデンキスタジアム水戸(水戸市小吹町)、茨城空港・空のえきそ・ら・ら(小美玉市与沢)、納豆博物館(小美玉市野田)

参加者数：10 人

エ 多言語生活ガイド(リビング・インフォメーション)作成事業

外国人市民の日常生活の利便性をより高め、快適で安全な生活を送ってもらうことを目的として、水戸市で生活する上で必要な情報を集約し、多言語で提供する生活ガイドを作成した。

内 容：現行の「生活ガイドブック」を改訂したほか、緊急事態への対応、医療情報、法改正に伴う行政上の手続きの変更などの情報を追記し、当協会ホームページ上に掲載した。

形 式：電子書籍(E-ブック)

言 語：やさしい日本語(ルビ付き)、英語、中国語、韓国語

オ 英文地図の提供

英語で表記された水戸市の地図(MITO CITY GUIDE MAP)を頒布した。

カ 外国人のための防災対策事業

地震などの災害が発生した際、外国人が文化や習慣、言葉の違いから大きな被害を受けてしまうことを防ぐため、防災意識の啓発や防災対策事業を行った。

(ア) 防災訓練

火災、地震発生時に適切で迅速な対応ができるよう大地震を想定し、地震及び火災の避難訓練や初期消火の訓練を行った。

① 6 月期

期 日：平成 26 年 6 月 20 日(金)

参加者数：14 人(外国人 5 人、ボランティア等 1 人、協会役職員 9 人)

② 12 月期(防災講座と同時実施)

期 日：平成 26 年 12 月 6 日(土)

参加者数：51人(外国人20人，ボランティア・市職員等24人，協会役職員7人)

(イ) 防災講座(みと男女平等参画を考える会，水戸市地域安全課と共催)

東日本大震災の教訓を生かし，市民団体や水戸市と協力し，外国人市民に様々な防災対策事業を行った。

① 7月期

内 容：「防災ノート」を使った防災情報の提供，シェイクアウト訓練，防災グッズの紹介などの説明を行うとともに，災害時の非常食(アルファ米，缶詰，ペットボトル水)の試食会を実施した。

期 日：平成26年7月12日(土)

参加者数：63人(外国人23人，ボランティア・市職員等17人，協会役職員3人)

② 12月期

内 容：シェイクアウト訓練，避難訓練(救助袋体験を含む)，消火訓練などを行うとともに，災害時の非常食の試食会や避難所体験を実施した。

期 日：平成26年12月6日(土)

参加者数：51人(外国人20人，ボランティア・市職員等24人，協会役職員7人)

(ウ) 防災意識啓発事業「防災ノート」作成への協力

水戸市と市民団体「みと男女平等参画を考える会」が，協働して実施した「外国人市民のための防災ノート」作成事業に協力した。

(エ) 英語版避難場所地図／防災マニュアルの提供

英語で表記された水戸市内の避難場所地図及び地震などに対する防災マニュアルの頒布を行った。(水戸市英文地図に掲載)

キ 外国人のための生活情報紙(Culture Pot MITO)の発行

水戸市に住む外国人に対して，生活に役立つ情報をわかりやすく届けるとともに，水戸市への理解を深めてもらうことを目的として，隔月の生活情報紙を発行した。

発行言語：ルビ付日本語版・英語版

号	内 容
2014年4・5月号	日本語表現(感謝)，花粉症対策，自動車税，在留手続，イベント情報，日本の慣わし(引越しの挨拶)等
2014年6・7月号	日本語表現(同意)，梅雨対策，児童手当・健康保険などの生活情報，イベント情報，日本の慣わし(暑中/残暑見舞い)等
2014年8・9月号	日本語表現(相槌/つまらないものですが)，冷房病対策，花火大会特集，イベント情報，花火大会特集，日本の慣わし(月見)等
2014年10・11月号	日本語表現(謝罪)，日本の祝日(体育の日)，保育所(園)・幼稚園などの手続き，イベント情報，日本の慣わし(結婚式)等
2014年12月・2015年1月号	日本語表現(確認)，冬の食中毒，所得税(年末調整)，保育所(園)の手続き，イベント情報，日本の慣わし(年賀状)等

2015年2・3月号	日本語表現(別れ), 確定申告, イベント情報, 日本語教室などの生活情報, 日本の慣わし(節分・ひなまつり)等
------------	--

ク メール配信による情報の提供

メール配信を希望する外国人市民に対して, 市内及び近隣市町村で行われるイベントや生活情報など, 役に立つ最新情報を提供した。

配信言語: やさしい日本語(ルビ付き), 英語

対 象: 外国人市民(配信希望者)

内 容: 当協会実施の国際交流イベント情報(国際交流パーティー, 日本文化体験教室, 防災講座 ほか), 一般イベント情報(フラワーマーケット, 外国人ママの集まり, 中秋の名月, まちなかフェスティバル ほか), 生活情報(ごみの分別, 暑中/残暑見舞い ほか)

配信回数: 23回

ケ 相談窓口の常設

国籍等を問わず, 生活様式や習慣などの違いから生じる悩みなどの相談に対し, アドバイスや情報を提供した。

内 容: 運転免許証の取得・書き換えに関すること, 住宅に関すること, 在留資格に関すること, 国内外における投資・会社経営に関すること, 労使間のトラブルに関すること, 医療・社会保障制度に関すること, 就職, 日本語学習, ボランティア活動, 翻訳に関すること など

相談者数: 296人(うち外国人212人)

相談件数: 296件(電話・電子メール相談124件, 来館相談172件)

(5) 国際交流に関する情報・資料の収集及び提供

外国や日本の文化, 国際交流等に関する図書, 資料等を広く集め, 市民や外国人に提供し, また機関紙及びホームページなどにより, 情報の発信に努めました。

ア 協会機関紙等による情報発信

(ア) 協会機関紙の発行

① 日本語版: 3回発行(5月, 12月, 3月: 各2,000部作成)

市内公共施設, 姉妹都市関係者及び寄付者などを中心に送付

5月(49号)	平成26年度の事業計画
12月(50号)	水戸市学生親善大使派遣, 特集: 世界とつながりこども教室, 多文化共生事業 等

3月(51号)	アナハイム市親善訪問団派遣，特集：防災対策(講座報告)，事業報告 等
---------	------------------------------------

② 3か国語版(英語・中国語・ハンゲル)：年1回発行(5月：1,000部作成)

外国人市民等に配布

5月(12号)	平成26年度の事業計画
---------	-------------

(イ) 広報資料の頒布

情報発信の一環として，協作成のエコバッグ，クリアファイル，英文地図といった広報用資料を頒布した。

イ 図書・資料等の収集及び提供

日本語教室用の教科書や国内外の図書及び資料等を収集し，提供した。

ウ パソコンの利用・提供

情報コーナーにパソコンを設置し，来館者に提供した。

パソコン利用：309件（うち外国人148件）

エ ホームページ等による情報提供

当協会ホームページにおいて最新情報，事業内容，運営情報等を提供した。また，ソーシャルネットワーク(Facebook)を開設し，当協会主催のイベント情報や国際交流を問わない一般のイベント情報のほか，生活情報などを随時掲載した。

ホームページ訪問者数：22,235件

オ 広報活動促進事業

水戸市国際交流センター及び当協会の活動を広く知ってもらうため，PRカードを作成し，地域住民及び外国人市民に広く配布した。

言語：日本語(ルビ付き)，英語

規格：名刺サイズ(両面4色カラー)

作成枚数：5,000枚

配布先：外国人市民，日本語教室，日本語学校，大学機関(留学生センター等)，市内公共施設，地域商店街・飲食店 など

(6) 国際交流基金等の造成

市民からメモリアルプレート設置に協賛をいただき，基金の造成に努めました。

ア 一般寄付

1件50,000円

(7) 水戸市国際交流センターの管理及び運営の受託

水戸市から国際交流センターの管理及び運営を委託され、市民から親しまれる施設として管理運営に努めました。

ア センターの管理及び運営

(ア) センターの利用状況

区 分	件 数	人 数
国際交流関係	1,666 件	28,542 人
一 般	389 件	6,930 人
そ の 他	48 件	1,193 人
合 計	2,103 件	36,665 人 (うち外国人数7,829人)

開館日数：293 日

※ 空調修繕工事(3階南側)のため、研修室1～3・実習室・和室については、平成26年7月31日(木)～10月10日(金)まで貸出を停止した。(和室については11月10日まで停止)

(イ) センターの管理運営

① 施設利用受付及び貸出し業務

研修室等の貸出し、使用料の徴収、貸出し備品の管理などの業務を行い、利用者に快適なサービスを提供した。

② 施設利用促進業務

ホームページによる情報提供を行い、効率的・効果的な利用促進を図った。また、来館する外国人に対応するため、語学に堪能な職員を配置し、それぞれのニーズに応えられるよう努めた。

③ 図書コーナーの管理業務

外国に関する情報、外国語の図書、日本語教育に関する教材、外国語新聞、ビデオなど国際交流に関するさまざまな情報の収集及び適切な管理を行うとともに、来館者への閲覧及び貸出し業務を行った。

④ 施設・設備の維持管理及び補修業務

国際交流センターの施設及び設備を総合的に管理し、効果的な管理運営を図るとともに、利用者に対し安全で快適な環境を提供するため、施設の維持管理及び修繕を行った。

◇ 施設環境衛生管理業務

施設的美観を維持し、センターの利用者に対し快適な空間を提供するため、下記の業務を行った。

- ・ 日常清掃業務 休館日を除く毎日

- ・定期清掃業務 年2回 <6月, 12月>
- ・害虫防除業務 年1回 <3月> ※ 調理室のみ
- ・排水設備清掃業務 年1回 <3月>
- ・植物管理業務 月1回

◇ 設備保守点検業務

来館者が安全で快適に利用できるよう関係法令や保安規定等に基づき、またはそれに準じて点検・清掃・測定・検査等を実施した。

- ・空調及び給水設備保守点検業務 年2回 <6月, 12月>
- ・飲料水水質検査 年1回 <3月>
- ・消防設備保守点検業務 年2回 <6月, 12月>
- ・エレベーター設備保守点検業務 年4回 <4月, 7月, 10月, 1月>
- ・エレベーター設備遠隔監視業務 毎日
- ・自動ドア保守点検業務 年3回 <7月, 11月, 3月>
- ・家用電気工作物保安管理業務 隔月1回

◇ 施設警備業務

施設での盗難、火災その他侵入者の不法行為等による事故発生を未然に防止するとともに、万一事故が発生した場合には迅速かつ適切な措置により、被害を最小限にとどめるよう、勤務時間内については職員が館内及び敷地内を定期的に見回り、夜間及び休館日については、警備会社による機械警備及び巡回警備を行った。

(ウ) 施設整備(修繕等)への対応

① 空調設備修繕工事

設備老朽化に伴い、3階南側(研修室・実習室・和室)の空調設備の交換工事を行った。そのほか、2階北側の空調設備についても不具合が見られたため、修繕工事を行った。

(8) その他

ア 公益法人運営関連業務

公益法人関連三法に基づき、次の業務を行った。

- (ア) 役員等の変更による行政庁(茨城県)への改変手続及び登記(9月)
- (イ) 行政庁(茨城県)への定期提出書類(平成25年度事業報告及び収支決算書)の提出(6月)
- (ウ) 行政庁(茨城県)への定期提出書類(平成27年度事業計画及び収支予算書)の提出(3月)

イ インターンシップ、職場体験等の受入

学生等の就業意識の向上を図りながら、当協会や国際交流に対する理解の増進を図ることを目的として、地域の学生を就業体験者として受入れた。

受入数：3件5人(大学生1人，高校生4人)

(ア) 大学生

茨城大学人文学部人文コミュニケーション学科2年 女性1人

期 間：平成26年8月13日～17日，21日～24日，26日(10日間)

実習内容：事務補助，国際交流事業準備及び運営補助等

(イ) 高校生

① 茨城県立水戸商業高等学校2年 女性1人

期 間：平成26年10月2日，3日(2日間)

実習内容：日本語教室参加，国際交流事業準備，事務及び施設管理補助，
資料・図書整理 等

② 大成女子高等学校1年 女性2人

期 間：平成27年2月5日，6日(2日間)

実習内容：日本語教室参加，国際交流事業準備，事務及び施設管理補助，
資料・図書整理 等

2 組織及び運営状況

(1) 役員等について

ア 評議員体制(平成27年3月31日現在)

敬称略, 順不同

役名	氏名	就任年月日
評議員	加納 昌子	平成24年6月20日
評議員	櫻庭 紀久子	平成23年7月1日
評議員	川瀬 由紀子	平成23年7月1日
評議員	谷 萩 紀行	平成24年6月20日
評議員	西連寺 節子	平成23年7月1日
評議員	掛札 真俊	平成23年7月1日
評議員	内田 久美子	平成23年7月1日
評議員	上村 洋美	平成23年9月14日
評議員	茂木 好美	平成23年7月1日
評議員	小倉 克夫	平成23年7月1日
評議員	立原 祐司	平成23年7月1日
評議員	幡谷 浩史	平成23年7月1日
評議員	根岸 孝雄	平成23年7月1日
評議員	瀬谷 和人	平成23年7月1日
評議員	小泉 光子	平成23年7月1日
評議員	片桐 康弘	平成23年7月1日
評議員	金 光男	平成25年6月26日
評議員	増子 健一	平成23年7月1日
評議員	クレイ・バッセンジャー	平成23年7月1日
評議員	朴 美貞	平成23年7月1日
評議員	岩本 郁子	平成23年7月1日
評議員	清瀬 一浩	平成26年6月19日
評議員	川崎 幹男	平成26年6月19日

評議員23名

イ 役員体制(平成27年3月31日現在)

敬称略, 順不同

役名	氏名	就任年月日
理事長(代表理事)	幡谷 祐一	平成7年3月24日
副理事長(代表理事)	大野 文雄	平成8年5月20日
常務理事(業務執行理事)	住谷 正敏	平成24年4月1日
理事	黒澤 輝子	平成19年4月1日
理事	田口 文明	平成23年9月14日
理事	小泉 康二	平成25年6月26日
理事	依田 泉	平成21年4月1日
理事	秋山 高志	平成23年4月1日
理事	桂 秀明	平成19年4月1日
理事	小田部 卓	平成21年4月1日
理事	橋本 耐	平成20年4月1日
理事	田尻 充	平成19年4月1日
理事	本多 清峰	平成25年3月27日
理事	秋葉 宗志	平成24年6月20日
監事	栗原 孝祐	平成19年4月1日
監事	井坂 重夫	平成26年6月19日

理事14名, 監事2名

ウ 役員等の異動

異動年月日	役名	氏名	備考
平成26年6月19日	評議員	多木洋一	退任
平成26年6月19日	評議員	佐藤則行	退任
平成26年6月19日	評議員	清瀬一浩	就任
平成26年6月19日	評議員	川崎幹男	就任
平成26年6月19日	監事	会沢俊郎	退任
平成26年6月19日	監事	井坂重夫	就任

(2) 議決(報告)事項

ア 評議員会

議決年月日	議決(報告)番号	件名
平成26年6月19日	報告第1号	平成26年度公益財団法人水戸市国際交流協会補正予算
	報告第2号	平成25年度公益財団法人水戸市国際交流協会事業報告
	議案第1号	平成25年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支決算
	議案第2号	公益財団法人水戸市国際交流協会監事の選任
	議案第3号	公益財団法人水戸市国際交流協会評議員の選任
平成27年3月20日	議案第4号	公益財団法人水戸市国際交流協会理事の選任
	議案第5号	公益財団法人水戸市国際交流協会役員等の報酬等及び費用弁償に関する規程の一部を改正する規程
	報告第3号	平成26年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支補正予算
	報告第4号	平成27年度公益財団法人水戸市国際交流協会事業計画
	報告第5号	平成27年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支予算
	報告第6号	平成27年度水戸市行政組織・機構の改正に伴う所管課の変更

イ 理事会

議決年月日	議決(報告)番号	件 名
平成26年5月29日	議案第1号	平成26年度公益財団法人水戸市国際交流協会補正予算
	議案第2号	平成25年度公益財団法人水戸市国際交流協会事業報告
	議案第3号	平成25年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支決算
	議案第4号	平成26年度公益財団法人水戸市国際交流協会 定時評議員会の招集
	報告第1号	業務執行状況報告
平成27年3月3日 (決議の省略)	議案第5号	平成26年度公益財団法人水戸市国際交流協会 臨時評議員会の招集
平成27年3月20日	議案第6号	公益財団法人水戸市国際交流協会給与規程の一部を 改正する規程
	議案第7号	平成26年度公益財団法人水戸市国際交流協会 収支補正予算
	議案第8号	平成27年度公益財団法人水戸市国際交流協会事業計画
	議案第9号	平成27年度公益財団法人水戸市国際交流協会基金の 取崩
	議案第10号	平成27年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支予算
	議案第11号	公益財団法人水戸市国際交流協会給与規程の一部を 改正する規程
	議案第12号	公益財団法人水戸市国際交流協会臨時職員就業規則の 一部を改正する規則
	報告第2号	平成27年度水戸市行政組織・機構の改正に伴う所管課 の変更
	報告第3号	業務執行状況報告

(3) 庶務事項

ア 法人登記

登記年月日	登記事項	内 容
平成26年5月8日	理事の退任登記	莊 司 治
平成26年7月18日	評議員の退任登記	佐 藤 則 行 多 木 洋 一
	監事の退任登記	会 沢 俊 郎
	評議員の就任登記	清 瀬 一 浩 川 崎 幹 男
	監事の就任登記	井 坂 重 夫